

エコアクション21の概要

詳細は <http://www.ea21.jp/>



エコアクション21地域事務局大阪
<http://www.ea21-osaka.org/>
運営委員 宇田 吉明
(EA21審査人・EMS審査員)

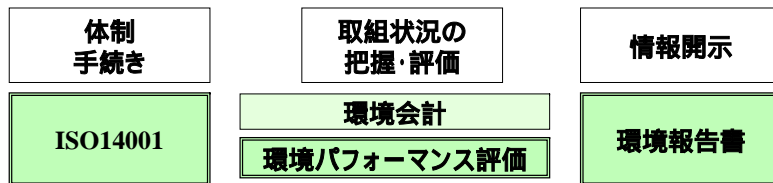
エコアクション21とISO14001の比較

	エコアクション21	ISO14001
マネジメントシステム	簡易なシステムを要求	× 重いシステムを要求 (文書、体制など)
環境	環境負荷削減が直接の要求 負荷・対策チェックシート・リストあり	× 環境負荷削減は直接の要求事項でない
経済	商取引に有利 × 国際取引に通用せず 光熱水費などの削減大 業務効率化による経費削減 審査、認証登録料安い(1/5程度)	商取引に有利 国際取引に通用 光熱水費などの削減小 (負荷削減は要求しないので) 業務効率化による経費削減 × 審査、認証登録料相当高い
社会	環境活動レポートの作成・公表 × 現在は認知度が低い	× 環境報告書なし 認知度が高い
その他	審査で助言を受けられる	× 審査でコンサルは不可

○:メリット ×:デメリット

エコアクション21ガイドラインについて

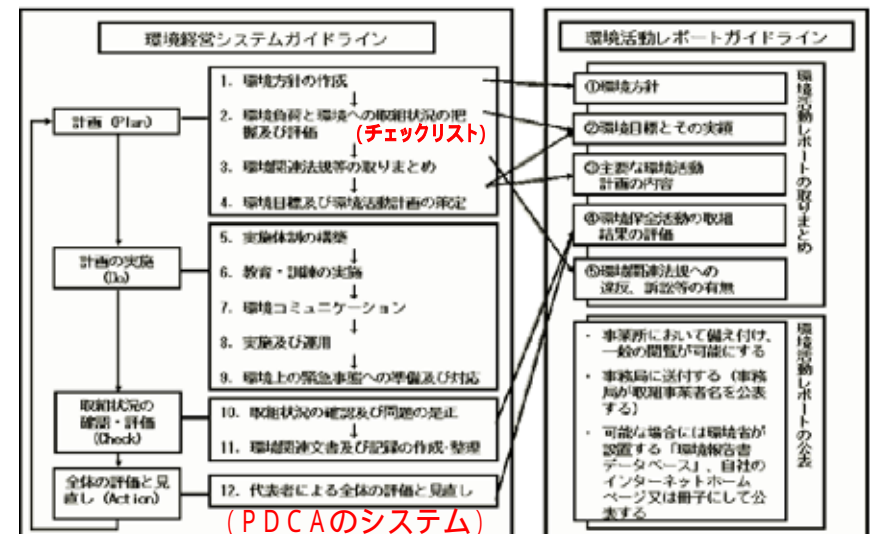
「エコアクション21 環境経営システム・環境活動ガイドライン(2004年版)」は、環境省が策定したガイドライン



色部分を統合した簡易マネジメントシステム

EA21の要求事項

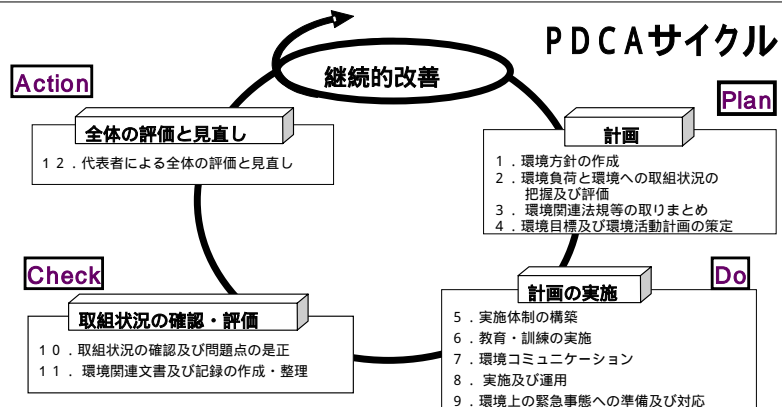
～環境経営システムと環境活動レポートガイドライン～



環境経営システムガイドライン

ガイドラインの構築、運用すべき環境経営システムに沿って実施

- ・12項目の要求事項(ISO14001の17項目を集約)
- ・要求事項は項目のみ内容や方法については事業者のレベルに合わせた創意工夫を



環境活動レポートガイドライン

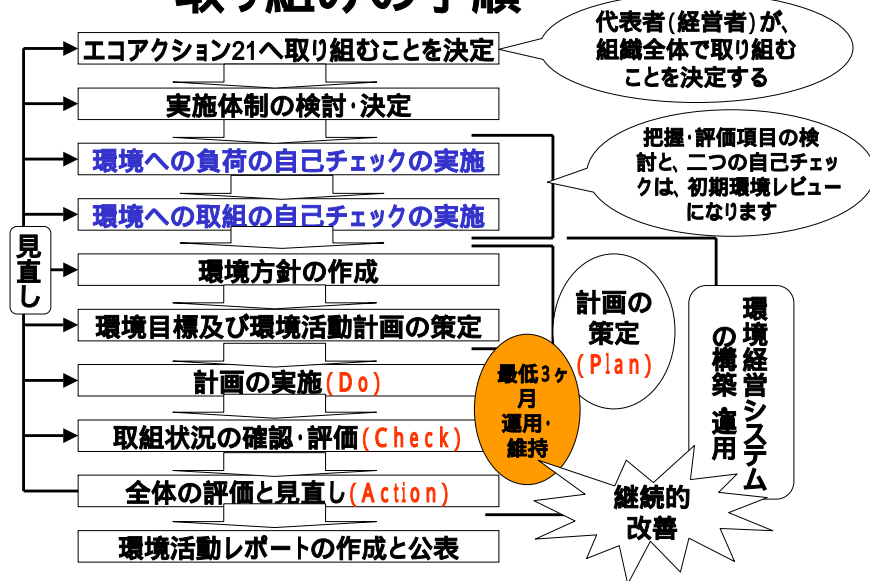
とりまとめる事項

- 環境方針
- 環境目標とその実績
- 主要な環境活動計画の内容
- 環境活動の取組結果の評価
- 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

公表

- ・外部の者も閲覧(事務局のHPでも公表)

取り組みの手順



2. 環境への負荷の自己チェック

環境への負荷の自己チェックシート(抜粋イメージ)

	単位	合計(年)			排出係数 (B)
		消費量 (A)	排出量 (kg-CO ₂) (A×B×C)	割合	
購入電力(MJ)	kWh	70,000	26,460	48	0.378 (kg-CO ₂ /kWh)
灯油	L		0		0.0679 (kg-CO ₂ /MJ)
重油	L		0		0.0693 (kg-CO ₂ /MJ)
都市ガス	Nm ³	500	1,054	2	0.0513 (kg-CO ₂ /MJ)
液化天然ガス(LNG)	kg		0		0.0494 (kg-CO ₂ /MJ)
液化石油ガス(LPG)	kg		0		0.0598 (kg-CO ₂ /MJ)
ガソリン	L	3,000	6,965	13	0.0671 (kg-CO ₂ /MJ)
軽油	L	8,000	20,995		0.0687 (kg-CO ₂ /MJ)
エネルギー消費			0		

該当する項目に消費量を入力(エクセルで自動計算)

2.環境への取組の自己チェック

選んだ項目に関する取組をチェック表を使ってチェックする

- ・項目ごとに必要と思われる取組を掲載
- ・実施している取組具合に応じてチェック(、×など)

環境への取組の自己チェック(抜粋イメージ)

1) 日常業務の管理に当たったの配慮		重要度	取組状況	評価点	重点実施
×	空調の適温化(冷房28度程度、暖房20度程度)を徹底している	3	0	0	
×	空調が必要な区域・時間に限定して行っている	2	0	0	
	空調・冷却設備の保守点検をこまめに行っている	2	1	2	
	エレベーターの適正使用を徹底している	1	1	1	
	照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理を積極的に行っている	3	2	6	

取り組むべき項目のヒントが用意されている

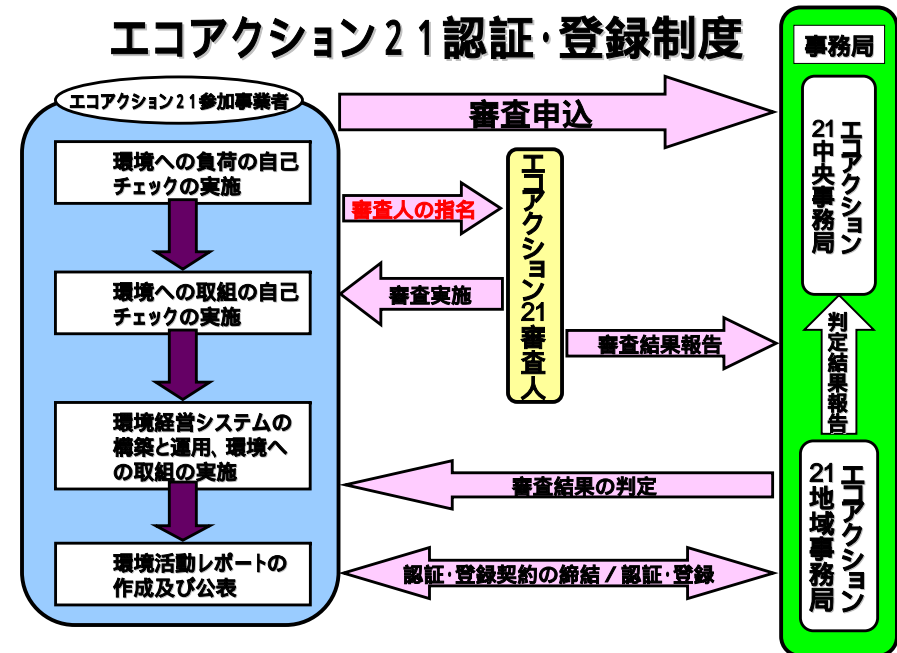
4.環境目標及び環境活動計画

～ オフィスの事例～

目標	具体的手段	スケジュール			責任者	達成状況	
		4月	5月	6月			
電力の削減 2004年比 3% (26,000kWh)	<空調の省エネ> ・空調温度の適正管理 暖房20 以下 冷房28 以上 ・クールビズの定着 ・空調機更新(トッランナー製品に) ・フィルター定期清掃 <照明の省エネ> ・照明のこまめな消灯 ・不要照明の玉抜き <待機電力の省エネ> ・TV、VTRの主電源オフ ・PCの節電モード設定		← 外気による換気 →		総務部	6月	
				フィルター清掃			9月
				クールビズ呼びかけ			12月
			← 消灯キャンペーン →				3月(総括)
			← 待機電力対策 →				
	計画	月	1800	1900	2000		
	実績	月	1900	1900	1900		
	評価	累計		2700	4700		
		累計		2800	4700		
		評価	×				



エコアクション21認証・登録制度



登録審査費用(標準審査工数、1サイト)

従業員数	業種 サービス業、流通業、事務所等、比較的環境負荷が少ないと考えられる事業所	業種 製造業、建設業、廃棄物処理業、修理工場等、環境負荷が比較的大きいと考えられる事業所
30人以下	2人日	2人日
31人以上 100人以下	3人日	4人日
101人以上	5人日以上	6人日以上

内、1人日は書類審査及び審査報告書作成
審査人の1人日当たりの審査費用は、50,000円/人日(消費税除く)

審査及び認証・登録に必要な費用

・従業員10人以下、環境負荷が小さい事業所

審査費用	100,000円
+ 認証・登録料	50,000円
合計	150,000円

・従業員300人以下、環境負荷が大きい事業所

審査費用	300,000円
+ 認証・登録料	100,000円
合計	400,000円

地域事務局の要件

- 1) 公益法人、特定非営利活動法人又は中間法人であり、地域事務局としての公益的な活動を、継続的かつ公正に行える団体であること
- 2) 地域の地方公共団体等との協力関係があること
- 3) エコアクション21認証・登録制度の公正かつ円滑な運営のための協議組織を設置すること

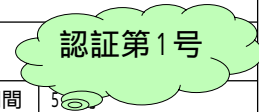
審査人の認定の要件

審査受審事業者との間で適切なコミュニケーションを図ることができ、上記の知識と経験を活用して、エコアクション21の審査及び必要な指導・助言を行うことができる資質、能力及び意欲を有していること

- | | |
|------------|--------------|
| 書面試験(一次試験) | 資格、経歴チェック、論文 |
| 筆記試験(二次試験) | 環境問題の知識 |
| 面接試験(三次試験) | コミュニケーション能力 |

E A 2 1 取組事例(自動車整備工場)

企業名	高槻オート株	所在地	大阪府三島郡
従業員数	12名	売上高	9,600万円
事業内容	自動車整備		
認証取得の動機	差別化 事業内容から自社の取り組みの必要性を自覚		
コンサル日数	半日×4日間	所用期間	5ヶ月
主な環境法規制	消防法(危険物)、騒音・振動規制法、廃棄物処理法		
備考	自動車整備工場で環境を考える組織に加入		
環境目標	省エネ	電力: エアコンの適正温度管理、こまめな消灯、空圧機のエア漏れ防止 ガソリン: アイドリングストップ、空ぶかし防止	
	廃棄物削減	鉄くず・廃油(再利用率100%の維持) 汚泥	
	排水量削減	節水(洗車) 6%	
	その他	環境配慮製品の開発及び販売促進 (エコドライブインジケータ、エコ整備、エコ塗装) グリーン購入の推進 4S(整理・整頓・清掃・清潔)の推進 地域の環境活動への参加	



まとめ

～ エコアクション21をお勧めする理由～

- グリーン調達に対応可能(行政・大手企業が認め始めている)
- 審査を通じて現場改善の助言が得られる
- 自治体イニシャティブへの参加で無料でアドバイス
- コストダウンになる(費用対効果)
- 地球温暖化対策など企業(団体)の社会的責任を果たせる
- 従業員(一番変わるのは経営者自身)の意識が変わる